

## 令和8年 第8回委員会会議録

1 開催年月日 令和8年4月6日（月）

2 開閉会時刻 開会：午前10時30分 閉会：午前11時27分

3 場 所 福岡市選挙管理委員会

4 出席委員 富永委員長、市木委員長職務代理人、栃木委員、宮崎委員

5 事務局職員 事務局長、選挙課長、庶務係長、選挙係長、書記1名

6 傍聴者 なし

7 議 題

### (1) 議案

議案第6号 福岡市議会議員及び福岡市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程の一部を改正する規程案について

議案第7号 公職選挙法及び同法施行令の規定による選挙運動及び政党その他の政治団体の政治活動に関する規程の一部を改正する規程案について

### (2) 報告事項

① 令和8年度選挙管理委員会の予算について

② 指定都市選挙管理委員会連合会表彰の被表彰者の推薦について

### (3) その他

次回以降の委員会の開催予定日時

・令和8年4月20日（月）午後5時30分

・令和8年5月7日（木）午前10時30分

・令和8年5月20日（水）午前10時30分

8 議事次第（○：出席委員、▲：事務局職員）

### (1) 議案

議案第6号及び議案第7号について、事務局から説明を行い、審議の結果、出席委員の全会一致で可決された。

### (2) 報告事項

報告事項について、事務局から資料の説明・報告を行った。

### (3) その他

・次回以降の委員会の開催日時は、資料記載のとおり決定した。

【質疑等】

○ 議案第6号について、公費負担限度額の引上げ額は全国一律の額か。
▲ 福岡市においては国政選挙の場合の基準によることとしており、ほとんどの自治体が同様の引上げ額としていると思われる。
○ 実際に選挙が執行された際、上限額まで作成している候補者はいるのか。
▲ 令和5年に執行された市議会議員選挙では97名の立候補者がおり、ポスターの作成においては、96名が公費負担の申請を行い、うち10名が上限額まで作成している。また、ビラの作成においては91名が公費負担の申請を行い、うち52名が限度額まで作成してある。
○ 議案第7号について、宿泊料の支給がされるケースはどういった場合が想定されるか。
▲ 選挙運動の活動範囲が広範囲にわたる選挙において、宿泊料が支給されるケースが想定される。
○ 国が定めた基準額に倣っているとのことだが、地域によって格差が生じるのではと考える。福岡市としての見解も持っておく必要があると考える。
○ 報告事項1について、仮に電子投票を導入することとなった場合は、市の予算で必要な設備の購入を行うこととなるのか。
▲ そのとおりである。ただし、特別交付税の交付対象となると聞いている。
○ 令和6年の東京都知事選挙において、営業目的のポスターが掲示される事案があったが、福岡市長選挙におけるポスター掲示場の設置費の積算に影響はあったか。
▲ 従来通りの積算としている。なお、東京都知事選挙の事例を受け、ポスターの「品位保持」を目的として、公職選挙法が改正なされている。